

令和6年8月1日

セミナー「農業労働の過去・現在・未来」の開催について

8月8日（木）10時～14時30分、香川大学幸町キャンパスにてセミナー「農業労働の過去・現在・未来」を開催します。

地球規模の環境変動そしてAIの登場によって、世界の労働環境は大きく変化することが予測されています。食糧・食料においても「安全保障」が語られ、あらゆる分野で「政府」の役割が過大評価される今日、政府の意思決定は本当に国民の意思を反映しているのでしょうか。本セミナーでは将来の労働環境を考えるために、研修と銘打った「派遣労働」の意味を改めて考えます。皆様のご参加をお待ちしております。

※本セミナーは、村山聡名誉教授が学会長を務めるアジア環境史協会の国際大会（AAEH2025、2025年11月）の準備会であり、5月5日に行われたセミナー「50年後の豊島を考える」の続きとして開催されます。

つきましては、是非取材くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

名称：セミナー「農業労働の過去・現在・未来」

日時：2024年8月8日（木）10時～14時30分

会場：香川大学幸町北2号館2F ICEDS ルーム（遠隔教育調査研究室）

※遠隔参加も可能（前日までに参加用のZoomリンクをお送りします）

講演：石井亨（土庄町町議会議員）、伊藤淳史（京都大学）、野間万里子（大阪樟蔭女子大学）

主催：香川大学地球ディベロプメントサイエンス国際コンソーシアム（ICEDS）

詳細リンク：<https://www.iceds.net/j/haele-12/>

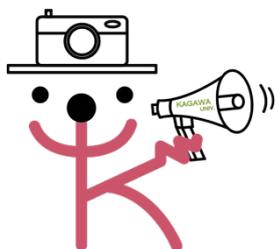
申込：参加申込は以下のリンクまたは

右記QRコードからお願いします。

<https://forms.office.com/r/TGiZs2wQ4E>



※本セミナーは、HAELE-12（第12回環境経済史研究会）として開催され、科研B（20H01523）/同（23H01661）、JSPS Core-to-Core Program、JSPS/MESS Bilateral Program、香川大学学長戦略経費「讃岐・瀬戸内発の水・物質循環デザイン研究の国際拠点形成プロジェクト」「SDGs推進人材育成プロジェクト」の支援を受けています。



➤ お問い合わせ先

香川大学 教育学部 教授 寺尾 徹

(Living Spaces Project, ICEDS, Kagawa University)

E-mail: terao.toru@kagawa-u.ac.jp



JSPS

Core-to-Core Program



SDGs
教育プロジェクト
Kagawa Univ.